

世界史B 9百年戦争、レコンキスタ

1.()1戦争(1339~1453) 14~5世紀 フランスとイングランド
 フランスのカペー朝断絶→傍系の()2朝(1328~1589)の王位継承をめぐる戦い
 英の()3朝(1154~1399←仏アンジュー伯出身)エドワード3世(位1327~77)
 →1339年仏王位継承権を主張してフランスに派兵
 ト()4地方や()5地方❖aをめぐる対立
 ト戦局はイングランドに有利 →フランスの騎兵→エドワード黒太子の長弓隊にやぶれる
 ト()6侯(ブルゴーニュ、ネーデルランド(=フランドルを含む)、アルザス・ロレーヌを支配)
 →ヴァロワ=ブルゴーニュ家はイングランド側と結ぶ
 ↳黒死病やジャクリーの乱(1358)
 ❖a---前者は毛織物産業でイングランドと関わり、後者はアンジュー伯旧領のうち唯一残された地域。
 1415年 英王ヘンリー5世(位1413~22)「アジャンクールの戦い」フランスに侵攻し()7占領。
 1422年 シャルル6世(位1380^1422)没後()8 7世(位1422~61)即位
 →ヴァロワ朝の勢力は極度に衰退。ブルゴーニュ派との「トロワ条約」❖b(1420)により、
 王位は娘キャサリン・オブ・ヴァロワの子、イングランドのヘンリー6世(1421~71)が相続。
 ❖b---トロワで調印。シャルル6世の死後に英王ヘンリー5世が後継者となることを決めた。
 農民の娘()9=ダルク❖c(1412~31)
 1429年 ()10を包囲する英軍をやぶる→オルレアン解放
 シャルル7世は()11のノートルダム大聖堂でフランス王の戴冠式
 フランス軍→カレーをのぞく全国土からイングランド軍を撤退させる
 ❖c---ロレーヌのドンレミ村で農家に生まれる。1430年コンピエーニュの戦いでブルゴーニュ軍にとらえられ、英側に
 渡され異端審問ののち、翌年火刑に。1920年列聖され、「聖人」とされる。

フランス

百年戦争→1453年ギユイエンヌを奪回して仏側の勝利で終わる。諸侯の力が衰える。

シャルル7世→王権の強化と国内の統一 租税制度の整備 常備軍の創設

イングランド

王位継承をめぐるランカスター家=赤バラとヨーク家=白バラの()12戦争(1455~85)❖d

→()13朝(1485~1603)❖eを開いたヘンリー7世(位1485~1509)

()14庁❖f=王権に反抗する者を弾圧する機能をもつ=などを用いて王権を強化

❖d---北西部ランカシャー州、北部ヨークシャー州。ともにプランタジネットの傍流。

❖e---キャサリンの秘書、再婚相手の下級貴族オウエン=テューダーの孫ヘンリー(ランカスター派)が即位。

❖f---ウェストミンスター官殿の「星の間」でひらかれた特別裁判所。1641年短期議会により廃止。

2,スペインとポルトガル=イベリア半島

711年 ウマイヤ朝が西ゴートを征服⇒300年間の()15朝(756~1031)の支配のもと

↳ムスリム・キリスト教徒・ユダヤ教徒が共存

↳北部へ逃れたカトリック勢力→国土回復運動=()16

10~12世紀 3王国建国

↳()17(10世紀ごろ~1479)---イベリア半島中央部。1037年レオン王国併合。

都()18→アラビア語からラテン語へ諸文献を翻訳→先進のイスラム文化を西欧にもたらす。12世紀ルネサンスの中心の一つ。レコンキスタで主導的役割。

ト()19(11世紀~1479)---イベリア半島北東部。都サラゴサ。

バルセロナを都とする()20と連合。地中海交易で経済力。

↳ポルトガル王国(1143~1910)---イベリア半島西部。1129年レオン王国(910~)から独立。

都()21 15世紀後半にジョアン2世(位1481~95)→強力な統一国家

→インド航路開発・のちにスペインとともに海外に発展

1479年 アラゴン王子とカスティリヤ王女との結婚→両国の統合→()22王国

→フェルナンド5世(位1479~1516)と()23 1世(位1474~1504)❖gの共同統治

ナスル朝()24王国(1232~1492)---アンダルシア一帯=「()25」を支配

1492年 カトリック勢力が首都グラナダを占領

↳()26宮殿を開城させる→レコンキスタ完成

↳ユダヤ教徒にたいして[]27か国外退去を命ずる。

❖g---ローマ教皇から「カトリック両王」の称号。アルハンブラ宮殿に居住し、[]を希望。

[ヨーロッパのユダヤ教徒]

↳中世ヨーロッパの[]28人---固有の人種や民族ではなく

→ユダヤ教という宗教によって区別された人々

↳十字軍以前の西ヨーロッパ

→ユダヤ教徒への寛容をローマ教皇が説く

1179年 ()29公会議---ユダヤ教徒とキリスト教徒の通婚・交遊を禁止

ユダヤ教徒の()30経営を禁止

→農業・商業・手工業からの閉め出し→[]31業へ

十字軍とイベリア半島の国土回復運動⇒ユダヤ教徒への迫害の過程

↳ユダヤ教徒→東方へのがれるか、「()32」(=豚)とよばれる改宗者に

⇒迫害をのがれて東欧や()33帝国に移住した人々も多い。

↳南・東ヨーロッパ---各地の「[]34」とよぶ街区に強制隔離

ゲットーの多く---18世紀末からの啓蒙と革命の時代に解放

19世紀のヨーロッパ

ユダヤ教徒を「同化」しようとする動き⇒時には大規模な迫害=(

)35=ロシア語=も発生



百年戦争下のフランス



ジャンヌ=ダルク



グラナダ王国



アルハンブラ宮殿



イザベル1世



アルハンブラ開城

- ・荘園 ・星室 ・百年 ・バラ ・ランス ・トレド ・アラゴン ・オスマン ・スペイン ・イザベル ・ジャンヌ
- ・シャルル ・ヴァロア ・グラナダ ・ポグロム ・マラーノ ・ラテラノ ・リスボン ・後ウマイヤ ・テューダー
- ・オルレアン ・フランドル ・レコンキスタ ・ギユイエンヌ ・ブルゴーニュ ・アルハンブラ ・カスティリヤ
- ・カタルーニャ ・ノルマンディー ・プランタジネット ・アル=アンダルス